

アベノミクスのポイント

～現状と今後の展望～

既に変化は始まっています！

■ 堅調な経済成長率

[2014年 第1四半期 5.9%(年率換算); 3.0%(前年同期比)] (p47※)

■ 活発な設備投資

[2014年 第1四半期: 21.0%(年率換算); 8.4%(前年同期比)] (p51)

■ 活況な労働市場

[失業率: 3.6%(2014年4月)] (p53)

■ 賃金上昇の実現

[平均賃金上昇率: 2.2%; 年間一時金上昇率: 7.2%] (p54)

■ 企業行動の変化

[例: 社外取締役の導入、自社株買戻し等の広まり]

■ 国内へ還流する配当金の増大

[2013年: 3.5兆円(対前年比+59%)] (p56)

※詳細については、資料「[前進するアベノミクス](#)」の該当ページをご覧ください。

「第3の矢」の核心

■ビジネス環境の改善

- 規制緩和 (例: 国家戦略特区、外国人労働者の受入れ) (p10,11)
- エネルギー分野の改革 (例: 電力小売事業への参入自由化) (p30)
- 農業分野の改革 (例: 農地集約による大規模化) (p34,35)

■投資環境の改善

- 公的年金資金の運用見直し
⇒ 投資対象の多様化に着手、更なる見直しを実施(p7,8)
- コーポレートガバナンス改革 (株主の声や収益性への配慮)
(例: 日本版スチュワードシップ・コード、JPX Nikkei 400) (p6)

■女性が活躍できる環境の構築

- 待機児童解消に向けた保育の受け皿整備 (p25)

次の一手に、乞うご期待！

■2014年央に成長戦略を改訂

■産業構造調整に向けた具体策を提示

(例) 事業再編やベンチャー企業支援

■外国人労働者受入れ、女性の活躍推進、労働市場改革、公的年金資金の運用見直し等の更なる具体策を提示

■6つの国家戦略特区の事業計画を具体化

(例) 法人設立までの標準処理期間を3日以内に短縮(東京都・提案事項)

■TPP早期妥結に向けて交渉を加速化

■更なる賃金の上昇